

東京都立中央図書館 企画展示

東京凸凹地形

—地形から見た東京の今昔—

世界有数の大都市・東京は、地面に目を向けると驚くほど起伏に満ちており、その独特の複雑な地形から何万年もの自然の営みを垣間見ることができます。

本展示では、都立中央図書館が所蔵する豊富な地図資料や解説資料を活用し、東京の地形の成り立ちや特徴、主に江戸時代以降の都市形成や人間の生活との関わりについて、わかりやすく紹介します。台地、低地、崖線、窪地など、足元に広がる東京の凸凹地形を体感しに来ませんか。

1 会期

平成28年11月26日（土）から平成29年2月12日（日）まで
午前10時から午後5時30分まで 金曜日は午前10時から午後8時まで
【休館日 12月1日（木）・16日（金）、20日（火）～26日（月）、
12月29日（木）～1月3日（火）、12日（木）、20日（金）、2月9日（木）】

2 場所

都立中央図書館 4階 企画展示室（入場無料） ※裏面地図参照

3 展示内容

第1部では、東京の地形の成り立ちや、川、暗渠、坂などの特徴的な地形について、パネルや所蔵資料を活用して紹介します。第2部では、東京の地形の中から5つの特徴的なエリア（麻布、渋谷、日比谷、上野、国分寺）をピックアップして紹介します。

◇主な展示資料

- 『東京市高低図』 東京市復興局土木部 1925
- 『東京市麻布区全図 明治二十九年一月調査』 北島茂兵衛 1896
- 『明治43年東京大洪水絵葉書』 報知新聞社 1910頃
- 『1:25,000 デジタル標高地形図 東京都区部』 国土地理院 2006
- 『慶長江戸図（通称「別本慶長江戸図」）』 弘化2年（1845） 特別文庫室所蔵（複製）

南洋堂書店の『東京の微地形模型展』で好評を博した「東京の微地形模型」を特別展示します。模型へのプロジェクションマッピングも行います。

「東京の微地形模型」
企画制作：荒田哲史氏（南洋堂店主）、菊地宏氏（建築家）



【問合せ先】

東京都立中央図書館
（電話）03-3442-8451（代）

都立中央図書館

所在地 港区南麻布5-7-13 (有栖川宮記念公園内)
最寄り駅 東京メトロ日比谷線 広尾駅 1番出口から徒歩8分
東京メトロ南北線・都営地下鉄大江戸線 麻布十番駅 徒歩20分
都営バス 橋86系統 (目黒駅前～新橋駅前・東京タワー) 愛育クリニック前 徒歩2分
港区コミュニティバス (ちいばす) 麻布西ルート97 愛育クリニック 徒歩2分

